

あきる野あそび王国

あきる野市

プロジェクト実施者 N P O 法人野外遊び喜び総合研究所

実施日時

令和6年 9月23日（月・祝） 13:00～16:00
令和6年 10月14日（月・祝） 10:00～12:45/13:15～16:00
令和6年 11月23日（土・祝） 10:00～12:30/13:00～15:30
令和6年 12月14日（土） 10:00～12:30/13:00～15:30

実施場所

AKIRUNO BASE

プロジェクト概要

スリルのある遊び（あぶない）・泥んこになれる遊び（きたない）・活気のある遊び（うるさい）を尊重して、焚き火・工作・遊具づくりができるコーナーを設置するなど、冒険遊び場の中で子供たちが自由な発想で主体的に遊び、夢中になる環境を作ります。本プロジェクトを通して、地域の遊びに対する意識を高め、理解を促していくことで、継続した実施につなげていきます。

イベント詳細

「AKIRUNO BASE」と名付けた里山のひと区画を使用し、自然工作、焚き火、ロープ遊び、秘密基地づくりなどを実施します。工作では、木の枝や葉っぱ、のこぎりなどの工具、ポスターカラーなどを使用して、子どもが自由に工作ができる環境を用意し、ロープ遊びは子ども達の「やってみたい」事に合わせて、モンキーブリッジなどの遊びを展開します。子ども達の自由な発想でのびのびと遊び込める環境を実現します。

プロジェクトへの想い

あきる野あそび王国は、子ども達が自由な発想であそびを創り出し、夢中になってあそび込むことができる環境づくりを行うプロジェクトです。「どうやったら上手くできるんだろう？」「もっとこうしたら面白い？」と試行錯誤しながら、自分たちで遊びを創り出していくことを大切にしていきたいと思っています。また、子ども達の遊び場を継続的に提供するために、高校生～60歳までの地域住民を対象とした、独自のプレーリーダー講習会を2回行います。遊びの重要性の理解を促し、地域の子どもの主体的な遊びを保障する関わりを学ぶ地域住民を増やしていくことで、子ども達を地域で見守ることのできる体制づくりを行っていきます。



あきる野あそび王国

子供の感想

- ・小学4年生：今度も目一杯あそびたい。
- ・小学4年生：ロープ楽しかった。
- ・小学5年生：シンプルにめっちゃ楽しかった！
- ・小学5年生：大人たちが みんなやさしい。
- ・中学生：たき火でのポップコーンが楽しかったです。

保護者の感想

- ・とても楽しそうに遊んでいました。普段なら、私の所に戻ってくるのに、一度も戻ってきませんでした。夢中で遊んでたんだと思います。
- ・自然の中で体を目いっぱい使って遊べて良かったです。スタッフの方々がうまくフォローして下さり思いっきり遊べて良い体験が出来ました。
- ・こどもが熱中して過ごしていました。一人で参加したのですが、一人で工作したりその場で仲間を作って楽しんでました。
- ・普段あまりやることのない体験、やったことのない遊びを通して、やりたいことが見つかることもあると思います。子ども達が生き生きとして、参加して良かったです。
- ・スタッフの方々のあたたかい見守りやお声がけに保護者としても安心できました。貴重な体験をありがとうございました！

主催者の感想

数年前までは手付かずの里山だった「AKIRUNO BASE」が、みなさまのご協力のもと子どもの遊び場として認識され始めてることを嬉しく感じています。あきる野あそび王国は子ども自身から創り出される遊びや体験を尊重し、楽しさはもちろんのこと、時にはドキ！っと心が動くチャレンジができる場所です。大人が「危ない！」「ダメ！」と遊びをただ制限するのではなく、「危ないところもあるとわかった上で、工夫して遊んで！」「どんどん挑戦してみよう！」というようなプレーリーダーの支援がたくさん見られました。その支援のもと子ども自身も試行錯誤しながら遊び、チャレンジする姿がとても印象的でした。このイベントを通して、大人の子どものに対する思い込みや制限を減らすことが、子どもの創造性や主体性につながるということをより理解でき、ますますこの場所の重要性を感じました。夏の終わりから冬にかけてのイベント開催だったので里山の季節の移ろいを感じながら、季節に合わせた遊びを子どもたちが工夫しているようすも見受けられました。これからも「AKIRUNO BASE」が地域の遊び場としてしっかりと根付き、子どもの成長を支えながら多くの人や街が育ち合う場として発展していくことを目指します。

